

第13回 i-Construction システム学寄付講座セミナー

東京大学大学院工学系研究科
i-Construction システム学寄付講座

拝啓 時下、皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、第13回のセミナーとして、社会インフラの維持管理・運営段階における情報の連携と活用をテーマに、(株)アイスクウェアド、日本アイ・ビー・エム(株)、パシフィックコンサルタンツ(株)から講師をお招きし、ご講演いただきます。

(株)アイスクウェアドの澤本様からは、建物施設管理用として開発された汎用 FM データベースシステムが、「The Built Environment」(人の手によって作り出された環境)全般に展開されている状況を踏まえ、FM データベースシステムを社会インフラに適応した海外事例を、BIM/CIM の利活用含めてご紹介いただきます。日本 IBM(株)の磯部様からは、DX の要である AI、IoT、エッジ・コンピューティングなどのデジタル技術に関して、設備維持管理システムである IBM Maximo を例に最先端事例をご紹介いただきます。パシフィックコンサルタンツ(株)の千葉様からは、IFC や COBie (Construction Operations Building Information Exchange)、OmniClass や Uniclass、GML や Shape ファイル、LandXML や J-LandXML 等、社会インフラ分野のデータ利活用に欠かせないデータ標準の全体像をご紹介いただきます。

BIM/CIM や GIS、AI、IoT を活用した社会インフラ維持管理の最先端事例や、社会インフラ分野のデータ標準の全体像を学ぶ良い機会かと思っておりますので、皆様の奮ってのご参加をお待ちしております。

記

日 時：令和3年9月14日(火) 15時00分～17時00分

方 法：Web 開催 (Zoom Webinar)

参 加 費：無料

定 員：~~300名~~ 500名 ※

※参加希望者多数のため定員数を引き上げました (210820)



①澤本様



②磯部様



③千葉様

講演題目：『社会インフラの維持管理・運営段階における情報の連携と活用』

①「社会インフラへの汎用 FM データベースシステム適応事例ご紹介」(講演 30 分・質疑 5 分)

株式会社アイスクウェアド 専務取締役 IWMS 事業部 澤本 勇樹 様

②「社会インフラの維持管理におけるデジタル技術最前線」(講演 30 分・質疑 5 分)

日本アイ・ビー・エム株式会社 コグニティブ・アプリケーション事業部 Master Shaper 磯部 博史 様

③「BIM/CIM における代表的データ標準とその関連」(講演 15 分・質疑 5 分)

パシフィックコンサルタンツ株式会社 品質技術開発部 エクゼクティブコンサルタント 千葉 洋一郎 様

④ 全体討議 (30 分)

参加希望の方は、下記フォームから必要事項をご入力ください。

https://docs.google.com/forms/d/1uKCVKPJAubCv5zG7yz3gHQL0tU_Bz5c1EztWdY2y1Tw

なおフォームへ接続ができない場合は、他のネットワーク環境で接続をお試しください。